

## Q&A こどもたちの健全な心と身体を育み守る取組について



肥塚 康子 議員  
YASUKO KOEZUKA



**こどもたちが安心して学び、健やかに成長していくためには身体だけでなく心や人権を守る教育が重要と考える。こどもたちの心のケアについて・命を守る取組について・こどもたちを性被害から守る取組について質問する。**

**問** 不登校児童生徒の現状と課題について。

**答** 令和6年度からこれまで中学校にしかなかったサポートルームを小学校でも設置したことに全国より低い状況となった。

**問** いじめや悩みを抱えるこどもたちへの早期発見・早期対応の取組について。

**答** 各学校で担任や養護教諭など複数の教師が日常的に観察を行うとともに定期的なアンケートを実施し、組織的に対応を進めている。

**問** 教員が性的加害者にならないようにどのような指導を行っているか。

定期的な綱紀粛正の通知など教職員の非違行為の防止について周知徹底を図っている。

**問** 「生命の安全教育」は具体的にどのような行われているのか

**答** 性暴力が及ぼす影響などを理解した上で、命を大切にすることを考え、自分や相手を尊重する態度等を発達段階に応じて身につけるよう指導している。

**問** 市内中学生を対象としたデートDV防止や性暴力防止に関する授業や啓発活動はどのように行っているか。

※「デートDV」とは交際相手からの暴力の事で、対等で尊重し合える関係を学ぶため、デートDV防止教育が全国の学校や自治体で導入が進んでいる。



**答** 本市の助産師と保健師が市内全中学3年生に対して行っている「思春期健康教育」の中でデートDVや性暴力防止について指導している。

## Q&A 今後の子育て・教育環境整備について



三木 浩一 議員  
KOICHI MIKI



**御津地区の教育環境整備について**

**問** 御津中の改築・改修が計画されているが、小中一体型の小中一貫校の建設を体育館の整備なども踏まえ総合的に考えられないのか。御津小も近い将来建て替えが必要になるうえに、統廃合や仮設校舎・新たな通学バスなどの問題もほとんどなく建設できるのになぜしないのか。

**答** 御津中は老朽化が著しいが御津小においては、防水・空調・トイレなどの改修をしており現状で学習活動を続けていく。

**「こども誰でも通園制度」について**

**問** こども誰でも通園制度が始まったが、現状と人的・物的環境整備はどうなっているのか。

**答** 私立園において実施しており、現在46人が登録し、22人が利用している。(0歳児3人、1歳児3人、2歳児16人)なお、本制度を実施する場合は、利用者の年齢区分に応じた設備・職員を備え、かつ、利用者の処遇に支障がない場合に限り設備・職員を兼ねることが可能とされており、現状の人的・物的環境整備で対応できている。

**こども園等におけるフッ素口腔液の導入について**

**問** 安全性と全市への拡大を考えているのか。保護者への説明には安全性だけでなく、副作用等の懸念も明記して賛同を求めることが大切である。

**答** むし歯予防・歯の健康への意識付けを目的に今年度全市内のこども園等の4・5才児のうち希望者を対象に実施する予定である。安全性についてはWHOや厚生省から一回分全量飲んでも身体に影響がないことが示されている。希釈した液を購入して使用する。必要に応じて歯科医の指導や保健師・

歯科衛生士などの立ち会いも行つ。

